

新

日本语能力考试

N3 读解

●分类强化 立见成效 ●解题技巧 迅捷提高

刘文照 海老原博〇编著



华东理工大学出版社

EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

新 日本语能力考试

N3 读解

●分类强化 立见成效 ●解题技巧 迅捷提高

刘文照 海老原博◎编著

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力考试 N3 读解 / 刘文照, (日)海老原博编著. —上海: 华东理工大学出版社, 2011. 6

ISBN 978 - 7 - 5628 - 3059 - 7

I . 新... II . ①刘... ②海老原... III . 日语 - 阅读教学 - 水平考试 - 自学参考资料

IV . H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 106319 号

新日本语能力考试 N3 读解

编 著 / 刘文照 海老原博

策划编辑 / 陈 勤

责任编辑 / 朴美玲

责任校对 / 李 眯

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64252717(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: press.ecust.edu.cn

印 刷 / 江苏句容市排印厂

开 本 / 710mm×1000mm 1/16

印 张 / 12.5

字 数 / 239 千字

版 次 / 2011 年 6 月第 1 版

印 次 / 2011 年 6 月第 1 次

书 号 / ISBN 978 - 7 - 5628 - 3059 - 7/H · 1110

定 价 / 26.00 元

(本书如有印装质量问题, 请到出版社营销部调换。)

如您对本书有任何建议, 请联系: 941487073@qq.com

前　　言

众所周知,新日本语能力考试改革不仅增加了读解的题型,更重要的是加大了读解文章的难度,给应试者带来了新的挑战。由于新考试推行不久,所以可供应试者参考的有关读解方面的练习用书目前还比较匮乏。为此,编者尝试着编写了这套读解练习系列(N5~N1)。

本书为N3读解练习册,是根据新考试的特点、题型编写的,共分为四个单元。本书中的文章体裁主要有说明文(科普、实验说明等)、指示文(信函、电子邮件等)、散文、解说文、小说、随笔等。

文章和资料的来源既有日本的报纸、杂志等传统出版物,也有网络、电视等平面媒体。文章的后面未注明出处的,有的是编者海老原博先生撰写的,有的是编者约稿的。

本书中的商务文书、书信、各类手册或指南等应用文中所涉及的地名、公司名、人名、数据等大部分属于虚拟。

各种类型的文章数量分布:

- 一、内容理解(短篇): 50 篇
- 二、内容理解(中篇): 30 篇
- 三、内容理解(长篇): 20 篇
- 四、信息检索: 15 篇

在编写过程中,编者本着“最大限度地接近真题”的思路精心编写,但愿本书能对新日本语能力考试的应试者有所帮助。参与本书编写的还有海老原恭子、马靖、蔡依英、江思辉、孔江晶、周峰、郑名群、张士凤、钱敏、陈佐城、刘惠芬、李爱珍、蒋新龙、黄洁秀、过燕飞、范丽平、陈平安、陈芳等。由于编者水平有限,本书的不足之处,敬请读者批评指正。

编者

2011年6月

● 关于 N3 读解

根据“新しい「日本語能力試験」ガイドブック”即“新日本语能力考试指南”的介绍，新考试读解试题的设计，主要从以下两个方面考虑：「どのようなテキストから」（选择何种体裁的文章）和「どのように情報を得るか」（如何阅读文章并判断正确的选项），即读解的构成和阅读方式。

一、“读解”的构成

	题型	题目数量	文章种类及测试范围
1	内容理解 (短篇文章)	4	文章的素材主要为与现实生活、工作、学习等息息相关的文章。文章的体裁主要为说明文(科普、实验说明等)、指示文(信函、电子邮件等)。字数为 150～200 字左右。试题考查的面比较广泛,有事情的原因或理由、句子的含义、文章的归纳、指示词的指代内容、作者的观点、文章的主旨等。
2	内容理解 (中篇文章)	6	文章的素材主要为评论文、解说文、随笔等,字数为 350 字左右。重点考查考生能否正确理解文章中某一事情的起因或理由、句子的含义等。
3	内容理解 (长篇文章)	4	文章的素材主要为解说文、随笔、短篇小说等,字数为 550 字左右。重点考查考生能否正确理解文章的概要(中心思想)、作者的观点等。
4	信息检索	2	文章的素材主要为广告、指南、通知、商务文书、产品说明书等应用文,字数为 600 字左右。试题要求考生根据提问找出与此相应的必要信息。

二、“读解”的阅读方式

根据“考试指南”的介绍，在考查“如何获得信息”时，出题方主要以以下四种阅读方式为基础设计考试题目。其中，在“短篇文章”中主要考查其中一种阅读方式，而在“中篇文章”和“长篇文章”主要考查一种或数种阅读方式。

	考查文章的整体	考查文章的部分
速读	A. 速读全文	B. 速读部分文章
精读	C. 精读全文	D. 精读部分文章

● N3 读解要点归纳

根据上面的介绍，可以归纳出新考试的读解的出题可分为以下四种形式：

1. 测试能否准确理解文章内容(细部)的题目

“内容理解”这一题型在各级别的测试中都会出现。根据“考试指南”介绍，这部分试题“重点测试能否运用语言知识、精读文章细部并准确理解”，主要考查考生对文章中提及的事实关系、理由及原因等的理解。这类题目要求考生采用上述“D. 精读部分文章”的阅读方式。

2. 测试能否准确理解文章内容(更宏观部分或全文)的题目

这类试题也属于“内容理解”题型，在 N3~N1 的测试中均会出现。根据“考试指南”介绍，这部分试题“重点测试能否准确把握全文的基调、理解全文的大意、中心思想、作者的观点、论理的脉络”。这类题目要求考生采用上述“A. 速读全文”和“C. 精读全文”的阅读方式。

3. 要求从通知、手册等获得相关信息的题目

属于“信息检索”题型，在 N5~N1 的各级别测试中均会出现。根据“考试指南”介绍，这部分试题“重点测试能否有目的地或能否根据课题需要从材料中获取必要的信息”。这类题目要求考生采用上述“A. 速读全文”和“B. 速读部分文章”的阅读方式。

目 次

一、 内容理解(短文)	1
二、 内容理解(中文)	53
三、 内容理解(長文)	115
四、 情報検索	157
解答	188

第1課 内容理解(短文)

生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など150～200字程度の書き下ろしのテキストを読んで、内容が理解できるかを問う問題。

(1)

私たちは地球の資源を使い、さまざまな製品を作り出しています。それらの製品の多くは消費され、使い捨てられています。私たちはこれを「ごみ」と呼びますが、このごみの中には再生資源として活用できるものが多いです。

ごみを十分に再利用するためには、ごみを処理する技術の進歩が必要ですが、それとともに大切なのは、家庭でも工場でもみんなが正しく決められたとおりにごみを分けて出すということです。つまり、ごみは資源としてどれほど活用できるかは、私たちの毎日の努力によるのです。

(日検研究所「雑文集」による)

1 この文が言いたいことは何か。

- 1 ゴミを出さないようにしよう。
- 2 ゴミを分別しよう。
- 3 ゴミを捨てないようにしよう。
- 4 ゴミを資源にしよう。

(2)

人を動かし、会社を動かし、社会を動かすには、いい文章が書けなければならぬ。いい文章とは、必ずしも有名な文章ということではない。うまい文章でなくともよいが、達意^{たつひ}、つまり、自分の考えを十分に伝える文章でなければならない。文章を書くということは、何かを伝えたいということである。自分が伝えたいことが、その文章を読む人に伝わらなければ何にもならない。

2 「いい文章」とあるが、筆者はそれをどのようなものと考えているか。

- 1 主張を相手に伝えるうえ、関心を寄せてもらえる文章
- 2 人々を感動させて社会を動かそうとする文章
- 3 自分の伝えたいことが相手に十分伝わる文章
- 4 有名人が書くような豊かな内容の文章

(3)

ある言葉の特性を考える場合、他の言語と比較するのが早道です。日本語も日本語そのものを分析しているだけでは、日本語の本当の姿は見えてきません。日本語と英語を比較して、はじめて明らかになる特性もあります。これは文法面に限らず、音声面でも言語活動の面でも同じような比較ができます。このように二つの言語を比較研究することを「対照言語研究」と言います。これによって、二つの言語の共通点の特性もわかるようになります。

(高見澤孟「新・はじめての日本語教育1」askによる)

3 「対照言語研究」の目的は何か。

- 1 日本語の特性を研究すること
- 2 言語活動を分析すること
- 3 日本語を分析すること
- 4 文法面での比較をすること

(4)

マナーとは、自分が接する相手や周囲の人々に対して、不快感を与えないよう、思いやりの気持ちや心遣いを表現するためのものです。日本の社会ではさまざまな場面でマナーがありますが、特にビジネスの場面ではマナーが重視されます。これから皆さんがビジネス・パーソンとして仕事をしていくうえで、日本独特の慣習を理解し、マナーを身につけることは、人間関係をスムーズにし、成功への近道となると言えるでしょう。

(海老原恭子等「ビジネスマナーと基本のことば」askによる)

4 どういう人に対するアドバイスか。

- 1 これから大学に入る若い学生
- 2 これから日本企業で働く外国人
- 3 これから新人を迎える経営者
- 4 これから成功を望む会社員

(5)

大勢の人が集まって議論をするというのは難しい。意見の違う人同士がそれぞれの意見をぶつけ、論じる。ときには、感情的になって、相手の欠点を批判する。批判されたほうが自分の主張を曲げないことから、ますます争いが激しくなる。そんなとき、立場を変え、相手の考えの長所を探してみる。相手への批判だけでなく、共通点、^{だきょうてん}妥協点を探し出して、冷静に話し合えば、話がまとまり、いい結論を出せることがある。

5 「議論」をする上で大切なことは何か。

- 1 相手の欠点を批判すること
- 2 自分の長所を主張すること
- 3 相手の立場に立って考えること
- 4 自分の立場を変えないこと

(6)

今の世の中には、ひとり暮らしのお年寄りにちょっと難しい機械が多くあり、これからますます高齢化社会が進む中で考えねばならない問題だと思う。

例えば、自動券売機が複雑すぎて使えないとか、液晶テレビのリモコンのボタンが多すぎて分かりにくいとか、いろいろあるようだ。

速くて便利なものを作るのもいいが、お年寄りも簡単に使えるものをもっと作ってくれないかなと思っている。

(日検研究会「雑文集」による)

【6】筆者は、今の「機械」についてどう言っているか。

- 1 速くて便利で、お年寄りにもいい。
- 2 初めは難しいが、お年寄りはすぐに慣れる。
- 3 複雑すぎて、お年寄りには無理だ。
- 4 お年寄りにも簡単に扱えるのがほしい。

(7)

最近、卒業の記念に旅に出る若者が多い。海外へ行く若者の中には、無理な日程のせいで熱を出したり、買い物をしすぎて、借金をしたりする者もいるそうだ。

だからといって、「最近の若者は困ったものだ」という結論を出すつもりはない。子供のころから大学を出るまでの間に世話になった人たちに、旅先から葉書を出すような若者もいるはずだ。社会に出る前に広い世界を見て、自分と自分の国を外から見つめ直すのはいいことだと思う。

(深谷久美子等「実践日本語シリーズ・動詞」専門出版社による)

7 筆者は「若者の海外旅行」についてどう考えているか。

- 1 外国では健康に十分気を付けてほしい。
- 2 自分の国を見直す機会にしてほしい。
- 3 世話になった人に葉書を出してほしい。
- 4 「最近の若者は」と言われないようにしてほしい。

(8)

最近の若い人は、目上の人に対して敬語をあまり使わないよう感じます。社会に出てから、苦労するのではないかと心配になる。

私は、会社では上司に対して敬語を使うのが当然だし、気持ちよくコミュニケーションを図る意味で、同僚や部下にもなるべく敬語で話したほうが良いと思う。

敬語を使わずに話すと、親しくなれそうだが、社会人としてはどうだろうか。いくら^(注)愛想が良くて、敬語を使えなければ周囲の人から距離を置かれることもある。私は今のうちに敬語を身につけたい。

(高校生 桥沢 優子「社会人に敬語必須」)

(注)愛想が良い：親しくて親切な様子

8 筆者は、「敬語」についてどう言っているか。

- 1 目上の人だけ使えばよい。
- 2 社会人として必要である。
- 3 人と親しくなるのに役立つ。
- 4 若い人はコミュニケーションとして使う。

(9)

異常な暑さが続いている。こんな猛暑は70年以上生きてきて初めてだ。

(注1) 土蔵の整理をしていたら、小学校時代の夏休み日記が出てきた。30度と記されたのは数日しかなかった。それでも30度の日はとても暑かったと記されていた。現在は35度前後が続いている。この原因が少しでも私たち人間にあるのなら、子や孫のために、温暖化防止に^(注2)真剣に取り組まねばならないと思う。なんとか、夏は風、冬は太陽の恵みを十分に活用して暮らしたいものだ。

(中山秀男氏の文より)

(注1) 土蔵: 物置、倉庫

(注2) 真剣: まじめ

9 この文のタイトルとして最も正しいのはどれか。

- 1 温暖化防止
- 2 少年時代の夏
- 3 70年ぶりの暑さ
- 4 子どもと孫